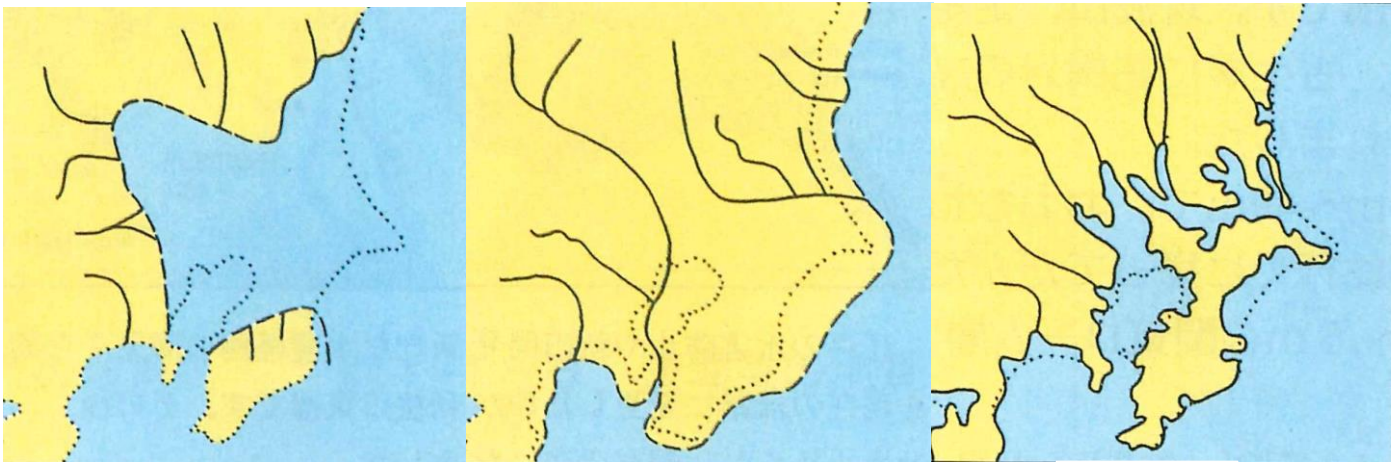




「霞ヶ浦のなりたちを探る」



約13万年前

約2万年前

約6千年前

出典 霞ヶ浦学入門

7月23日(日)

講師：久田健一郎氏（元筑波大学生命環境系教授）

定員：40名（要事前申込）

13:30～15:30

会場：茨城県霞ヶ浦環境科学センター多目的ホール

送迎バス：土浦駅東口発 13:00（要事前申込）

受講料：無料

霞ヶ浦は日本で第2位の面積を誇ります。一方で平均水深4mと浅い湖になります。また霞ヶ浦は、水面標高0.26～0.46mととても低い場所に位置しています。

そんな霞ヶ浦は、どのようにして今の形になっていったのでしょうか？

今回は、牛久沼や手賀沼と比較し、地形・地質的な視点から霞ヶ浦について学習します。

申込方法：以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- ① 申込方法：右のQRコードからインターネット申込
- ② E-mail ③FAX ④電話



メール、FAXの場合は件名に「霞ヶ浦学講座第1講」と明記の上、氏名、住所、電話番号、送迎バス利用の有無をお知らせください。

（個人情報センターのイベントに係る事務連絡以外に使用しません。）

申込先：茨城県霞ヶ浦環境科学センター（〒300-0023 土浦市沖宿町1853番地）

環境活動推進課 担当：小川

TEL:029-828-0962 FAX:029-828-0967 メール：tat.ogawa@pref.ibaraki.lg.jp